

プロジェクト名：御前崎港久々生(くびしょう)海岸里海プロジェクト

●プロジェクトの概要

御前崎港（静岡県御前崎市・牧之原市）の西側に位置する久々生海岸では、港の造成に伴い、平成21年頃から徐々にコアマモ場が形成され始めましたが、ごみの漂着などでコアマモに十分な日光が届かず、光合成ができずに枯れてしまうおそれがありました。

この状況を打破するため、御前崎港のポートサポーターであるNPO法人が、平成30年10月からコアマモ場の保全活動を目的とした、**ビーチクリーン活動や環境学習、自然体験活動等を継続して実施**しています。

- 対象 コアマモ場（静岡県準絶滅危惧種）
- 申請者 静岡県、NPO法人Earth Communication

●プロジェクトの特徴・PRポイント

- ・NPO法人Earth Communicationを中心に、静岡県（御前崎港管理事務所）、国（中部地方整備局清水港湾事務所）らと協力してコアマモ場を創出・維持。
- ・NPO法人Earth Communicationが、高い防潮堤の外側であるために**地元でもほとんど認知されていなかったコアマモ場を発見**。
- ・この活動によるコアマモ場の創出・維持は、御前崎港が目指す**カーボンニュートラルポートの形成にも貢献**。
- ・ビーチクリーン活動は月に3～4回ほど開催、令和5年度は12,150Lのごみを回収。
- ・これまで地道に取り組んできた活動の認知度が徐々に高まり、**賛同者・協力者を増やしています**。



アマモ場の生きもの観察会



ビーチクリーン

